

空家取得概要書（安心R住宅用）

記入例

（ア）～（カ）のうち該当するものを一つ選択する。

（オ）に該当する場合のみ記入する。

対象区分	<input type="checkbox"/> （ア）移住者（自然災害被害者も含む） <input type="checkbox"/> （イ）子育て世帯 <input type="checkbox"/> （ウ）新婚世帯 <input type="checkbox"/> （エ）進出企業の従業員等 <input type="checkbox"/> （オ）新たに多世帯近居をする者 （近居の距離：約____Km および 同一小学校区の内外：内・外） <input checked="" type="checkbox"/> （カ）新たに多世帯同居をする者			
	空き家バンク登録（1月以上）の有無			有・無
対象住宅	所在地	坂井市坂井町下新庄1-1		
	（市町記入欄） 居住誘導区域の内外の別		内・外	
	所有者	坂井 太郎		
仲介業者	業者名	〇〇不動産		
	所在地	坂井市〇〇町〇〇1-1		
	電話番号	〇〇-△△△△	FAX番号	〇〇-××××
加算要件の有無	<input type="checkbox"/> 居住誘導区域内において、子ども3人以上世帯（18歳になった日の属する年度の3月31日までの子どもが3人以上（妊娠中の子を含む。）いる世帯に該当する			
住宅取得金額（土地代、リフォーム代除く）		10,000,000円		
【A】 補助金額（住宅取得金額の1/3） （居住誘導区域内…最大100万円） ※加算要件に該当する場合は最大130万円 （居住誘導区域外…最大30万円）		1,000,000円		
安心R住宅リフォーム工事金額 （リフォーム済物件リフォーム証明書②の額）		6,500,000円		
【B】 リフォーム済み加算額（対象工事費の1/3） （居住誘導区域内…最大100万円） （居住誘導区域外…最大30万円）		1,000,000円		
加算額を含めた補助金交付申請額〔千円未満切捨て〕 【A】 + 【B】		2,000,000円		

居住者一覧（※下記の同居予定者は、対象区分（カ）に該当する者のみ記入）

	氏 名	申請者との続柄	同居予定者	備 考
①	坂井 一郎	本人		
②	坂井 花子	妻		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">                     (カ) に該当する場合のみ記入する。                 </div>
③	坂井 次郎	子		
④	坂井 太郎	父	○	
⑤	坂井 梅子	母	○	
⑥				

近居する場合、既存住宅の居住者一覧（※対象区分(オ)に該当する者のみ記入）

	氏 名	申請者との続柄	備 考
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			

※必要な添付書類

- ・安心R住宅であることがわかる書類（調査報告書、標章使用許諾証明書等）
- ・リフォーム済物件リフォーム証明書
- ・改修工事前後の写真及び図面
- ・見積書の写し等改修工事の内訳明細を記したもの
- ・対象区分(ア)内の「自然災害被害者」の場合：居住している住宅に被害があったことが確認できる書類（罹災証明、被災証明等）
- ・対象区分(ウ)に該当する場合：婚姻した日が分かる戸籍謄本の写し又はパートナーシップ宣誓書受領証の写し
- ・対象区分(エ)に該当する場合：当該会社等が2年以内に市内に進出したことが確認できる書類
- ・対象区分(オ)に該当する場合：近居予定者との関係を示すもの（戸籍謄本の写し、婚約証明書等）及び既存住宅と購入住宅の位置図
- ・対象区分(カ)に該当する場合：同居予定者との関係を示すもの（戸籍謄本の写し、婚約証明書等）
- ・妊娠中の場合：母子手帳など妊娠が確認できるもの